

委員会、ワーキンググループの平成 29 年度開催状況

1. 委員会、ワーキンググループについて

奈良のシカ保護管理検討委員会（以下、委員会）は、「奈良公園基本戦略」に基づき、「100年後も、奈良のシカが変わらず奈良公園に元気で暮らしていること」を目標として、歴史的背景、観光資源性等の「奈良のシカ」の特殊性に鑑み、「保護」に重きをおいた新たな「奈良のシカ保護・管理計画」の策定を目的に設置している。

「奈良のシカ保護・管理計画」の策定にあたって、地区区分の検討等、包括的な検討が必要な課題や基本方針等について検討を行う場として「全体構想検討ワーキンググループ」、管理地区において管理を行うための特定鳥獣管理計画を検討・策定する場として「第二種特定鳥獣管理計画検討ワーキンググループ（以下、特定計画WG）」、緊急を要する課題への対応の検討のうち、交通事故を含む人身事故の抑制と対策の検討を行う場として「人身事故対策ワーキンググループ」、農林業被害の軽減対策の検討を行う場として「農林業被害対策ワーキンググループ」を設置し、検討してきている。

平成 29 年 3 月に開催した第 6 回委員会において、平成 29 年度は「奈良のシカ」保護計画（以下、「保護計画」）の素案まで作成することとなったことから、新たに「奈良のシカ」保護計画検討ワーキンググループ（以下、保護計画WG）を設置して、検討を進めることとした（表 1）。

特に、保護計画については、奈良公園全体の計画に資する必要がある、「春日山原始林保全計画検討委員会」、「奈良公園植栽計画検討委員会」、「奈良公園地区整備検討委員会」といった奈良公園に関連する委員会と連携を図りながら策定する必要がある。

なお、これらワーキンググループの検討結果については、適宜、奈良のシカ保護管理計画検討委員会に諮ることとする。

表 1 奈良のシカ保護管理計画検討委員会と各ワーキンググループの設置目的と検討課題

名称	設置目的	検討課題等
委員会	奈良のシカ保護管理計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 奈良のシカ保護管理計画の策定・承認 ◆ 奈良のシカ保護管理計画に係る各計画の承認
全体構想検討ワーキンググループ	包括的な課題や基本方針の検討	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地区区分（ゾーニング）見直しの検討 ◆ 奈良のシカ保護管理計画の基本構想、基本方針の検討 ◆ 奈良のシカ保護管理計画の策定
人身事故対策ワーキンググループ	交通事故を含む人身事故の抑制と対策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 人身事故発生の現状把握 ◆ 人身事故発生の原因特定 ◆ 人身事故抑制の対策 ◆ 人身事故発生後の対応
農林業被害対策ワーキンググループ	農林業被害の軽減対策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 防鹿柵の構造 ◆ 防鹿柵の設置場所 ◆ 防鹿柵設置による効果検証 <ul style="list-style-type: none"> ● 農作物被害状況変化の把握 ※ 耕作地における被害状況、侵入状況のモニタリング結果から検討する。 ● シカの行動変化の把握 ※ GPS テレメトリー調査、センサーカメラ調査、ライトセンサス調査結果から検討する。
第二種特定鳥獣管理計画検討ワーキンググループ （以下、特定計画WG）	第二種特定鳥獣管理計画の検討	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画の検討・見直し ◆ モニタリング結果の評価 ◆ 管理地区における捕獲場所、捕獲頭数の検討 ◆ 実施計画の検討・策定
保護計画検討ワーキンググループ （以下、保護計画WG）	保護計画の検討	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「奈良のシカ」保護計画の検討・見直し ◆ 保護のための地区区分及び保護管理基準、取組の検討 ◆ モニタリング結果の評価

2. 委員会及びワーキンググループの委員構成と平成 29 年度の開催状況について

委員会および各ワーキンググループ（WG）の委員構成を表 2 に、平成 29 年度の委員会、各ワーキンググループの開催実績について表 3 に示した。なお、各ワーキンググループには検討事項に応じて有識者をオブザーバーとして招聘することも可能とした。

表 2 奈良のシカ保護管理計画検討委員会および各ワーキンググループの委員構成

氏名	所属・役職名	委員会	全体構 想検討 WG	人身事 故対策 WG	農林業 被害 対策 WG	特定 計画 WG	保護 計画 WG
朝廣 佳子	鹿サポーターズクラブ 会長	○					○
江戸 謙顕	文化庁文化財部記念物課 文化財調査官	□	□				
花山院 弘匡	春日大社 宮司	□					
高柳 敦	京都大学 講師	○			○	○	
立澤 史郎	北海道大学大学院 助教	○	○	○	○	○	○
玉手 英利	山形大学 教授	○					
鳥居 春己	奈良教育大学 特任教授	○	○	○	◎	○	○
藤井 司	辰野・尾崎・藤井法律事務所 弁護 士			□			□
松井 淳	奈良教育大学 教授	○	○		○		
村上 興正	元京都大学理学研究科 講師	◎	◎	◎	○	◎	◎
吉岡 豊	一般財団法人奈良の鹿愛護会 事務局長	○	○				○
吉村 明眞	奈良公園のシカ相談室 室長			□			□
若山 学	奈良県森林技術センター 指導研究員		□		○	○	○
渡邊 伸一	奈良教育大学 教授	○	○	○			○

※ 五十音順、敬称略

※ ◎：委員長・ワーキンググループ（WG）リーダー、○：委員、□：オブザーバー

表 3 平成 29 年度委員会、各ワーキンググループ（WG）の開催状況

委員会、WG	開催日	関連資料番号
委員会	第 7 回：H30. 3. 22	—
全体構想検討 WG	第 9 回：H29. 6. 1、第 10 回：H30. 2. 28	全資料
人身事故対策 WG	第 4 回：H29. 12. 18	資料 3
農林業被害対策 WG※	委員長、WG リーダーと打合せ：H30. 3. 7、8	資料 2-1、資料 2-2
特定計画 WG	第 6 回：H29. 11. 1、第 7 回：H30. 2. 28	資料 2-1
保護計画 WG	第 1 回：H29. 12. 18、第 2 回：H30. 1. 23、第 3 回：H30. 2. 19	資料 4

※ 農林業被害対策ワーキンググループの検討内容については、特定計画ワーキンググループで扱うこととした。